

## 山行報告書

山行管理部

有志山行 比良山系 赤坂山(823m) 1月31日(日) 記録 高桑  
実施日は、10都府県にコロナ緊急事態宣言が発出されていましたが、公募でなく有志の少人数での山行であれば、社会的影響も無いとの判断で実施しました。その対応策として、公共交通機関の利用は混雑を避け早朝の集合にして、現地までは自家用車での移動とした。帰阪時の解散も出来るだけ、混雑を避け最寄り駅にするなどを留意の上で実施しました。

0620 JR 森之宮

駐輪場前で集合予定でしたが、早朝故に改札口前には、パン屋のトラック以外はないので駅前で集合。名神やR161は全く渋滞なし。



0900 マキノ高原さらさ

予定時間に着く。もう少し遅れたら駐車場は離れた場所になり、以後の計画に影響が出たと思う。雪は、路肩に少し残る程度でノーマルでも結果オーライだったが、駐車場は除雪の雪で結構な雪山がある

0930 同出発

家族連れには少し早いのか、ゲレンデは空いている

1100 武奈ノ木平

50 cm以上の積雪がある。2日前の新雪(10 cm位)以前は無いと思っていたが、結構残っていて、雪道がずっと純白である。ここでアイゼンを装着する。



1200 頂上 途中の栗柄越周辺は灌木の林間があり、そこは無風で多くの人  
が昼食を摂っている。ここから頂上は見えていて、あともう少しだが、去年は見  
えなかったのと強風でこの辺りで引き返したようだ。勿体ないと思うけど、今も  
全員元気であるのはそういう判断の積み重ねと得心する。



1350 武奈ノ木平 下山途中、親切なおじさんが振り付け指導をしてくれて、  
新雪で女性3人が手を繋いで伏せる写真を撮る。それを見  
た後続の夫婦も真似る。又、尻セードが出来る急斜面  
でもその夫婦も続き、和やかな雰囲気下山する。  
この時に、100均で購入のヒップスライダーが大活躍。



1440 さらさ 下山時のゲレンデはチビッ子が沢山いるので、アイゼンを外す。ゲ  
レンデの中で年甲斐もなくヒップスライダーでちょっと滑ると5歳くらいの男の子が  
『オー』とエールをくれる。どういうエールかは聞かない事にする。

1600 さらさ出発 女性3人はお風呂(さらさ)へ、一緒に入る訳にもいかず、

一人で入るより車中で仮眠する。寝た気はしないが、時計を見ると時間は進んでいた。

- 1900 鶴橋、新今宮 往きはよいよいでしたが、帰りは雄琴辺りまで断続的に渋滞。コロナ禍でない通常なら、どれだけ混んでいたのだろうか？と思うと、仮眠は正解だった。それぞれの便利な駅で解散。天候に恵まれ楽しかった分、反省会ができないのがコロナと車の泣きどころと痛感する。

## 有志山行 京都愛宕山(924m) 2月14日(日) 記録高桑 参加7名

【参加者】CL 高桑、SL 家納、網、南、高田、長田+松本光

【コース記録・ヤマップ】行動距離 10.4 km 累積標高 1148m

昨年のプチ歓迎会で行きたい山の希望に冬の愛宕山の声がありました。故にアイゼンワーク講習の時は外出自粛要請発出で声の主は見送りました。今回は1月中旬に有志の少人数であれば、期限直後でも行けるかなと思ひ、アイゼンワークも兼ねて計画しました。しかし、まさかのコロナ緊急事態宣言期限が1ヶ月延長され3/7までに。実施について悩み、相談して、出発時間を早めて、混雑を避けることで実施しました。



- 0800 阪急嵐山駅集合 駅前のバス停には他のハイカーは数人程度で、この時間帯では観光客らしい人出もなく、閑散とした駅前です。バスも空いていて余裕で着席しました。
- 0840 清滝 駐車場(1,200円)はそこそこ駐車している。この時間ではトレランの人たちの方が目立つ気がする。
- 0920 大杉谷分岐 この陽気で、雪は無いと思っていましたが、しっかりと片鱗すらありませんでした(笑)  
予定ルートを紙地図とGPS地図を併用して読図講習も兼ねて慎重に進む。
- 1030 ヤブ漕ぎ 空也滝と標高点549mの中間辺りの沢筋を横切る道が崩落通行止めでした。微かな踏み跡と地図を頼りに、ヤブ漕ぎ。危険ヶ所は安全確保のためにフィックスロープやお助けひもを設けながら無事に登山道に合流する。個人的には面白かったが、多分どこかで巻き道を見失ったと思う。

1210 神社下

展望が良いのでここで昼食休憩をする。夏のような積雲が見える。2月なのに気温17度で半袖の人もいる。



1230 神社頂上

人出もまばら。六甲と変わらない標高の山でちょっとなめていたのか、ここまでの登りがかなりキツかった。「しっかりしごかれた！誰に？」の感じの達成感を感じる。

1340 月輪寺

「げつりんじ」でなく「つきのわでら」と読むとは知らなかった(笑)他1名あり。今さらながら勉強になった。

1520 清滝

清滝川沿いに梅や桜でもない？鮮やかなピンク色の花の大木が一本だけ満開だった。近くにも寄れないので何の木か不明。

清滝からのバスの乗客は結構混んでいた。しかし、車窓より長辻通りを見て、人混



みが無い。多いのも困るがこのままでも世の中が心配になる。街も経済も普通にならないと、楽しい登山は出来なくなるのではと実感する風景でした。

#### 【参加者感想】

- ・コロナ禍の中、それなりに配慮された山行に声掛けされて参加した。
- ・山では何があるが分からない事を実感した。
- ・その備えをする、フィックスロープなどを実行することで安全を確保できた。
- ・それを目の当たりにして勉強になり、今後はその準備や習得に努めたい。
- ・ヤブ漕ぎができて面白かった。さらに趣の違う山行に参加したい。
- ・ヤブ漕ぎはいい体験が出来たが、次もあればどうかと思った。

有志山行 善防山・笠松山 2月21日(日) 快晴

L 児玉詔二 SL 上坂ゆきこ SL 平田明男 参加8名

快晴に恵まれ現地集合者を含め、大阪都心から2時間かけての遠い場所ですがご案

内通り駅舎が有形文化財に指定されているようなヒナビタ播磨の山です。

コース

播磨下里駅 11:20 着 11:26 出発登山口 11:38 着/体操・コース説明・見どころ・注意点をミーティングし出発/11:46 第一善防山着 12:27 第二善防山着 12:57/昼食---360度の景色ですが下見では見えましたが本日は春霞であまり遠くは見えませんが心地よい風と景色をおかずに昼食。

笠松山着 13:52/尾根筋がアップダウンの連続で疲れますが、何より景色と涼しい風に助けられました。笠松山の展望台も素晴らしい景色です。ロッククライミングの場所を視れたり、摩崖仏やつり橋もありますが、岩場では急登・三点確保・鎖場など低山ですがなかなか厳しいコースです。

いよいよ下山です。心ではスイスイ下れると思っておりましたが、ドッコイ未だ三カ所コルがあります。権現神社 14:38 を最後にふもとまで下れました。

長駅着 15:17 もレトロな駅舎です。疲れましたが充実感あり、楽しい一日でした。参加していただきました皆様に感謝しますと同時にもっと多くの皆様と行ける日が来ることを願ってやみません。出発に際し電車を乗り間違えましてご迷惑を掛けました。すいません。



(児玉 記)

**有志山行 堂徳山 鍋蓋山 2月23日 CL 松本光一 参加者3名**

阪急神戸三宮駅 8:55一錨山、市章山登山口 9:22一錨山 9:43一市章山 9:54

堂徳山 10:07一再度公園 11:00(昼食)一鍋蓋山 12:00一七三峠 12:23一五宮神社下山口 13:47

神戸三宮駅からビル街を通り登山口へ登山口見つけにくい。錨山市章山階段多し急登、堂徳山は展望良。日本松林道から再度公園へカフェあり眺め良。縦走路を西へ鍋蓋山へ鍋蓋山は人多し鍋蓋山から七三峠へ防火道通行止、平野谷西尾根へ途中道迷いしやすい荒気味、七三峠から人出会い無し尾根から谷コースへ廃屋あり荒気味。摩耶山より西のコースです。アップダウンあり面白いコース読図しながらの山行でした。 距離 12キロ コースタイム昼食休憩込 5時間

(松本光一 記)

有志山行 高見山 2月13日 CL 乾 SL 入山 参加7名

2月13日(土) 榛原8:15→(バス)→8:55 高見山登山口

高見山登山口9:00→小峠→10:40 高見峠10:50→11:35 高見山頂上  
(昼食) 12:10→14:10 たかすみ温泉(温泉入浴) 16:00→(バス)→榛原

有志7人で土曜山行が中止になったので樹氷を求めて高見山に行ってきました。この時期は榛原から臨時で樹氷バスが出ているので頂上付近の樹氷を期待していきましたが2日間暖かい日が続いたので雪は全くなし。期待がずれでしたがコロナでなまっ運動不足の体の発散で気持ちの良い山行になりました。

(乾 記)